

国語 二一六	中学校第一学年の内容 文語のきまり・訓読のしかた (送りがな)	名前	年 組 番
-----------	---------------------------------------	----	-------

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

基本事項確認

* 「送りがな」について

漢文を訓読するために補った助詞や用言、助動詞の活用語尾などのこと。
漢字の右下にカタカナでつける。歴史的かなづかいで書く。
書き下し文に直すときは、送りがなはひらがなで書く。

送りがな

処 処 啼 鳥_ヲ 聞_ク



処 処 啼 鳥_ヲ を 聞_ク



書き下し文

* 「置き字」について 訓読の時に読まない漢字のこと。

文中の【而 於】 文末の【矣 焉】 など

* 漢文中の【不_ズ 也_{ナリ} 自_リ 之_ノ】など日本語の助詞、助動詞に当たる語は、ひらがなで書く。

問題 次の漢文を送りがなに気をつけて、書き下し文に直しましょう。

例 学_{ビテ} 而 時_ニ () 学_{ビテ} 時_ニ ()

① 吾_ガ 盾_ノ 之_ノ 堅_{キコト} () 吾_ガ 盾_ノ の 堅_{キコト} ()

② 兵_少 食_尽 () 兵_少 ナク 食_尽 ク ()

③ 国_破 山河_在 () 国_破 レテ 山河_在 リ ()

④ 今_春 看_ス 又_過 () 今_春 看_ス 又_過 グ ()

⑤ 孤_帆 遠_影 碧_空 尽_キ () 孤_帆 ノ 遠_影 碧_空 ニ 尽_キ ()